



# 構成員アンケートについて

埼玉県 都市整備部 都市計画課  
総務・企画担当

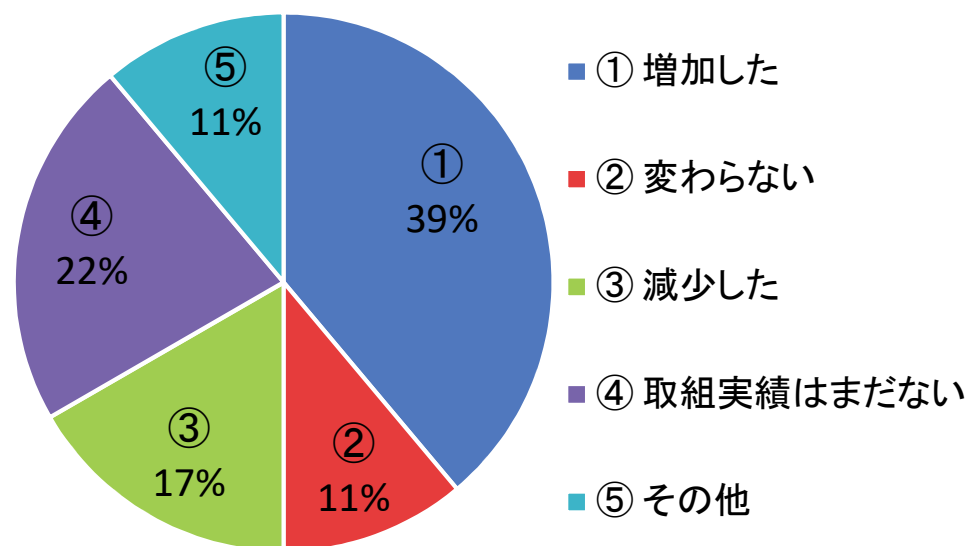


○令和元年度のコンテナラウンドユースの取組について  
※対前年度(平成30年度)比較

●3割以上の構成員において  
取組件数が増加

●取組件数  
平均 1.1倍に増加  
最大 約1.3倍に増加

### CRUの取組状況





## ○最新技術を活用した取組について

- 自動運転技術の開発
- RPAの利用
- 生産設備のモニタリング
- Googleを活用した業務のクラウド化
- GPS管理でデポ荷役の効率化

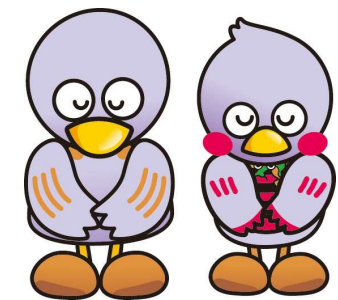
## ○コンテナラウンドユースの取組を進めていくうえでの課題や今後の協議会 取り扱ってほしいテーマについて

- マッチング率の向上、輸出企業とのマッチング交渉の機会確保
- Co2排出権の買取取引
- 他エリアでのラウンドユースの取組方法や実績
- コンテナマッチング等に係る作業の簡素化
- 輸入荷主と輸出荷主の連携の推進
- 地方の港の活用
- コンテナプールの活用
- 空きコンテナの情報共有
- 東京港の混雑及び対策



## ～物流効率化の推進に向けて～

- 物流効率化に向けてCRUの輪を広げていくため、多くの企業を巻き込んでいくことが重要です。
- お取引のある企業にもお声掛けいただき、SCRU構成員登録にご協力ください。



埼玉県のマスコット  
「コバトン」&「さいたまっち」